

「港湾関連民間技術の確認審査・評価事業」

・2010年4月16日 更新技術(2005年5月13日 評価技術)

第 09006 号	
技術の名称	建設発生土の大容量分級処理技術「ソイルセパレータ工法」
依頼者	東亜建設工業株式会社、信幸建設株式会社
技術の概要	ソイルセパレータ工法は、港湾、河川、湖沼、ダム等からの建設発生土の泥水をソイルセパレータにより砂分泥水とシルト・粘土分泥水に分級した後、そのうちの砂分泥水を脱水ベルトコンベアによって2次脱水して砂を取り出し、計量ベルトコンベアで砂量を計量する連続処理システムである。 写真-1 に分級・脱水・計量設備を示す。



写真-1 分級・脱水・計量設備